

＜第 5 回 若林地域会議 会議録＞

日 時 令和 8 年 8 月 28 日 (金) 19:00～20:00
場 所 若林交流館 多目的ホール
出席者 委 員 11 名 (欠席者 8 名)
事 務 局 酒井支所長、青井副支所長、鈴木担当長
オブザーバー 太田市議会議員、村中交流館長

1 会長あいさつ (省略)

2 報告事項

以下について、事務局から説明

(1) 第 4 回地域会議会議録について

(2) 地域住民がつながる防災対策事業の進捗について

- ・ 8 月 13 日 (木) に開催された若林八幡宮夏祭りにおける防災対策啓発の実施結果を報告した。

(3) 高岡 4 地域合同事業の進捗について

① 特殊詐欺防止講座の開催について

11 月 5 日 (木) 開催予定の特殊詐欺防止講座について概要を報告した。

② 防災バスツアー 名古屋大学減災館へ行こう！実施報告

8 月 1 日 (土) に開催した防災バスツアーについて実施結果を報告した。

3 協議事項

(1) 令和 9 年度地域課題解決事業について

・ 令和 9 年度若林地域課題解決事業について、既存事業及び新規事業について、令和 9 年度の展開について説明を行った。あわせて、参考として、8 月 18 日 (火) に開催された「防犯ボランティア・ステップアップ講座『スキルアップ！こどもの見守りのコツ』」の参加報告及び当日資料の紹介を行った。

- ・ 継続事業：「高美町桜並木の保存」、「地域住民がつながる防災対策事業」
- ・ 新規事業：「つながりで育む防犯若林」、「若林地域まちづくりビジョン改定事業」
- ・ 【出された意見】

「地域住民がつながる防災対策事業」

防災カレンダーについて

- ・ 防災カレンダーの作成は、今年度で終了とのことだが、来年度も継続してほしい。
- ・ 毎年発行することで、見る人の知識が定着していくと思う。
- ・ カレンダーではなく保存版として発行すると、配布してもしまわれてしまい見てもらえなくなる可能性がある。
- ・ カレンダーで発行するなら毎日見てもらえ、家族での共有が期待できる。
- ・ カレンダーとして毎年目に触れる機会があることと家庭で情報が広まることが期待できるが、発行をやめたら翌年から見る人がいなくなってしまう。
- ・ 次の年もカレンダーを使うことを考えている人はいると思う。
- ・ 自分は配布当初からトイレに貼って見ている。毎年内容が同じだが、そのことで頭

に残っていくと思う。

- ・ 知り合いの中には使わないという人もいて色々な意見はあると思う。
- ・ 毎年カレンダーの内容に変化があれば、関心を高められる。情報のボリュームも重要。文字を書き込めるものでもよいと思う。
- ・ 令和 9 年度にカレンダーを作成する際に、QR コードなどを活用して情報量を増やすことも可能。
- ・ 1 年間で使い捨てにするのか、1 年後残る形が良いのかという点も検討すべき。
- ・ 一方的に情報を提供するだけでなく、子どもたちが参加できるものや、心が動くような共感できる要素を加えると、カレンダーの活用の広がり方が変わってくると思う。

⇒（事務局）令和 9 年度に実施するかについては、今日の意見を踏まえ事務局で検討させていただく。令和 9 年のカレンダーについては、来月の地域会議で提案を行う。

「つながりで育む防犯若林」

⇒（事務局）防犯に関する講演会については、先生や子どもの親への情報提供が大事だというこれまでの意見から、若林地域内の二つの交推協と合同での事業にできたらよいと思うがいかがか。

（反対意見無し）

⇒事務局の提案通りに進めることとする。

⇒「高美町桜並木の保存」、「若林まちづくりビジョン改定事業」については、特に意見がないため、事務局案のとおり進めさせていただく。

4 連絡事項

事務局から連絡

（１）次回協議

「令和 9 年度高岡 4 地域合同事業計画」、「若林防災カレンダー 2027」、「若林まちづくりビジョンの改定」について協議

（２）豊田工科高校Instagramにおける地域会議の掲載ページを紹介

★次回開催 令和 8 年度第 6 回定例会 9 月 18 日(金)午後 7 時～